

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消 [ご購入はこちら](#)

メカニズム丸見え! ラズパイ AIサーバを作る

第8回 ストレージのデータ領域をUSB SSDで拡張する

土屋 健

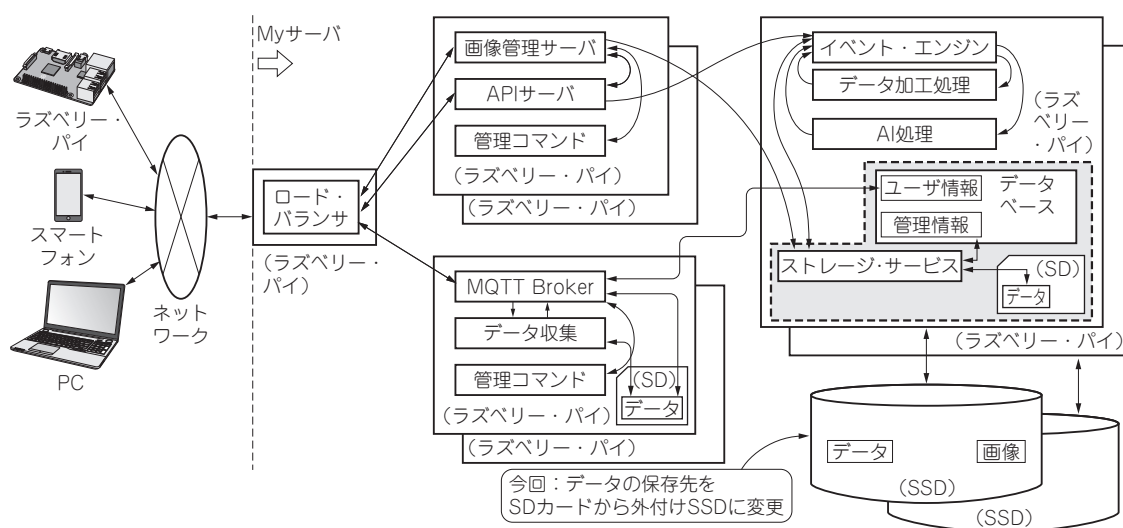


図1 データの保存領域をUSB接続SSDで拡張する

● ラズベリー・パイ・サーバで困ること… microSDをストレージに使い続ける不安

これまで作成してきたストレージ・サービスは、ラズベリー・パイ (Raspberry Pi) に差し込まれ Raspbianがインストールされている microSD カード上の領域を使っています。microSD カードを使用する場合、以下の課題があります。

- 容量が少ない
- 領域を使い果たすと OS 動作も不安定または不可能になる
- OS と共存しているとメンテナンス時にサービスを止めないとならない
- OS 再インストール時にデータを消される恐れがある

今後のデータ保存量の拡大やメンテナンス性向上のために、microSD 以外の場所にファイルを保存できるようにします (図1)。

ディスク領域を増やす方法

● 一般的に考えられる方法

一般的にサーバのディスク領域を増やす場合、以下の方法が考えられます。

- 1) サーバにディスクを増設する
- 2) 大容量のディスクに交換する
- 3) ファイル・サーバをマウントして使用する

どの方式を選択するかはサーバの物理的な制限やソフトウェア環境によって異なります。

また、ラズベリー・パイには外部装置接続のインターフェースとして、

- イーサネットや Wi-Fi といったネットワーク・ポート
- USB ポート

が利用可能で、それらを使用したデータ領域の追加を考えます。従って以下のいずれかの方法でデータ領域